# グランドフォークスだより

第０９３号　2009 年 10 月 12 日（月）　～ 2009 年 10 月 16 日（金）

我々の住む宿舎の周りやＵＮＤ空港舎の入口付近に名前は分からないのですが大きな広葉樹が相当数植えてあります。夏場はこれが直射日光を遮ってくれて、湿度の低さと相俟って涼気に触れさせてくれ更に気持ちを癒してくれます。

ところが今の時期になりますと、その広葉が散り始めます。それが突然なのです。日本の広葉樹は名前の通り紅葉してから一般には散り始めます。しかし、話題にしている広葉樹君の葉は、全く緑のまましかも纏まって散り落ちるのです。さながら、バサッ、バサッといった感じで。特に風が強いという訳でもないのに、不思議な木だなと思って見ています。

問題はその後です。２、３日で７、８０％の葉が散るものですから掃除が間に合いません。今は気候が不安定な時期で、雪や雨が毎日のように降ったり止んだりします。その膨大な量の木の葉が道路と云わず芝生の上と云わず落ちている上に降水現象ですから、汚い事この上なしです。

夏と冬では同じ木の効用はこんなにも違うものなんですね。因みに２、３日で殆ど坊主になってしまう木もあります。

## 操縦訓練状況

このところ天候が不順で、各クラスとも思い通りに訓練が進んでいません。

２－２：　ＪＣＡＢ課程（ＣＰＬ）に入っている学生がいますが、ここ２週間で３レッスン位しか進んでいません。

３－１：　三分の一位がＳｔｇ.４６に来ています。

３－２：　飛行訓練が始まったところですが、全体的に進度はスロウです。

By　桑原